羽後 静子

20 号館 7 階　羽後研究室

本演習のテーマとキーワード：国際政治経済学、人間の安全保障、地球環境・ESD(持続可能な発展のための教育)、グローバルとローカル、移民・難民、テロリズム、ジェンダー。

社会的弱者、差別される側（女性差別、在日、部落など日本のマイノリティグループへの歴史的構造的差別、外国人労働者、留学生、就学生への人種差別）の視点に立って国際関係が理解できるように、批判的に国際政治経済関係を見る眼と考える力を養う。理論的には、批判的国際政治経済学の理論的根拠である、イタリアの政治思想家アントニオ・グラムシの考え方を学ぶ。また実践においては、将来広い意味において社会で役に立つ人間になるよう、ゼミ有志で地域のNGO活動やボランティア活動に参加し、海外研修や国際会議に参加したりする。

国際社会で活躍するための基礎的な能力（人脈のつくりかた、企業、行政との付き合い方や交渉の仕方、企画書の書き方、外部資金の取り方、留学、海外インターンなど）、実践力、実行力が身につくようにもしたい。

ゼミの目標

このゼミでめざすことは、核や軍事力による国際政治経済構造、権力体制に対して批判的な「ものの見方」を確立し、平和な世界を描き、平和な世界を築くための理論武装を実行・実践することです。卒論や研究テーマは、上記にあげたテーマ・キーワードに沿ったものであれば何でもOKです。現在学生たちが取り組んでいるテーマは、テロリズムや環境・食糧安全保障など国際政治経済関係、ヒップホップやハードロックなどの音楽、サッカー、アテネオリンピックなどのスポーツ、シャネルなどのグローバルブランドファッション、家族関係、留学生、就学生、県内の外国人労働者など日常の自分に関心のあることを手がかりにして、自分の関心を深めて研究しています。

授業方針：

ゼミ活動として大学内や中部地域在住の外国人、NGO，企業人と議論や、料理、音楽などを通じての国際･文化交流も機会があれば積極的に取り入れます。

本ゼミに向いている人：

積極的でアクティブな生き方をしたい、グローバルでもローカルでも、どちらでも仕事ができて、世界でも地域でも活躍できる、他人のために役に立つ人間になりたい、平和で持続可能な世界を考えたい、海外体験やNGO活動、ボランティア、地域貢献など好奇心旺盛で元気な学生を求めます。

以下に面接予約のメールをください。

hanochi@fsc.chubu.ac.jp